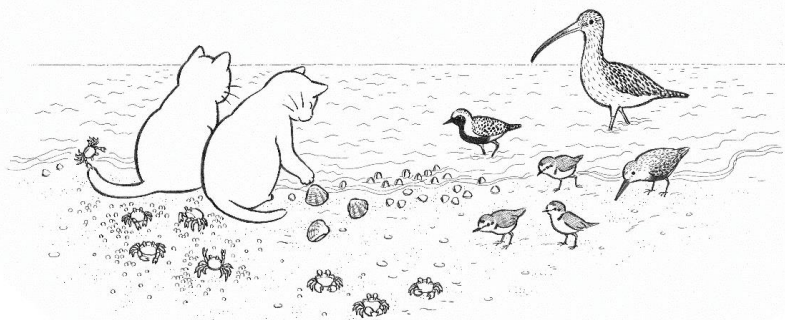


# 吉野川と海が出会う

湿地のグリーンウェイブ 2017

## 河口干潟の観察会



日本一の川幅を持つ吉野川河口。河口は、川かな？海かな？  
川と海の絶妙なバランスが保たれてフジノハナガイなどの多種  
多様な生物が観察できる場所です。海と水際の達人向井宏先生と  
日本一の河口干潟を探検して、水際の大切さを実感しよう！

**当日参加 OK!**

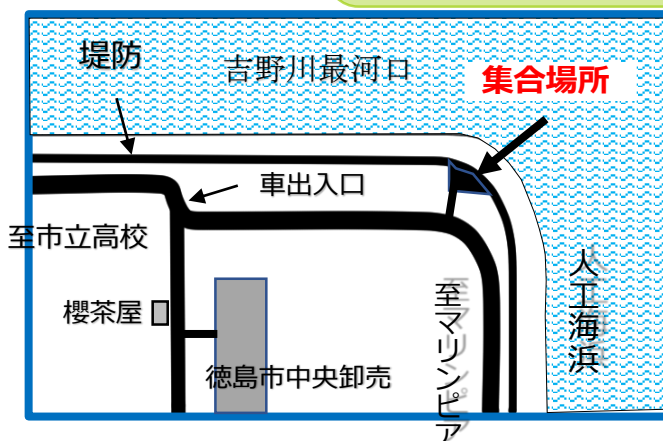
■ **日時：4月29日（土・祝日）13:00～15:00 少雨決行**

- 場所：吉野川南岸の最河口干潟（徳島市北沖洲4）
  - 集合場所：吉野川の南岸最河口干潟（堤防の突き当たり）  
（徳島市北沖洲4 mapコード 56267300\*53）
  - 参加費：おとな 300円 高校生以下 100円（保護者同伴）
- 主催：とくしま自然観察の会&海の生き物を守る会  
&吉野川ひがたファンクラブ

問合せ：088-623-6783  
後援 徳島市教育委員会

- とくしま自然観察の会の Facebook
- 海の生き物を守る会 <http://e-amco.com>
- ラムネットJ <http://www.ramnet-j.org>

- ◇ 持ち物：帽子・飲み物・タオル・洗い水（洗い水：ペットボトル 500～2000ml）
- ◇ 長靴又はよごれてもよい靴  
ビーチサンダルはダメ!!（足やゆびが出ない靴）
- ◇ ぬれてもいい服装。小さな子は着替えをもってきてね。



### 湿地のグリーンウェイブ 2017

#### 2017年のテーマ「湿地が守る人びとの暮らし」

ラムサール・ネットワーク日本（ラムネットJ）では、国際生物多様性の日（5月22日）を中心とする4月～7月に各地の団体が実施する自然観察会・生きもの調査・田植え・シンポジウムなどの活動を全国に伝え、お互いが連携支え合う全国キャンペーン「湿地のグリーンウェイブ」を毎年開催しています。今年は全国で約50のイベントが実施されます。

湿地は、多様な生きものを育むばかりでなく、私たちに食糧やレクリエーションの場を与え、水質を浄化し、貯水機能や緩衝機能により防災・減災にも役立つなど、私たちの暮らしを支えています。しかし、埋め立てや護岸整備、ダム・堰、大規模農業、リニア新幹線など、自然を制圧しようとする流れはますます高まり、湿地の破壊が進行しています。2017年の世界湿地の日のテーマは「湿地と防災・減災」ですが、このテーマにも込められているように、湿地の機能を生かし、自然と寄り添っていくことが、私たちの暮らしを守っていく上でも大切です。そこで、湿地のグリーンウェイブ 2017のテーマは、「湿地が守る人びとの暮らし」としました。みなさまのご参加お待ちしております。